

令和２年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

勝山市地域公共交通活性化協議会

平成２３年６月２７日設置

フィーダー系統 平成２７年６月２６日 確保維持計画策定等

直近の二次評価結果	事業評価結果の反映状況及び今後の対応 (具体的対応内容)
引き続き利用者ニーズを把握し利用促進に力を入れるべくOD調査等を実施し、将来を見据えた生活交通サービスの確保・維持に努めていることを評価する。	地域間幹線系である京福バスのOD調査をH30とは異なる時間帯（昼間）R1.12に実施。また、大野市と共同で大野市の高校生にアンケートを実施し、利用者のニーズの把握に努めた。
高齢者運転免許自主返納事業との連携強化に取り組んでいることを評価する。	自主返納者によるコミュニティバス無料乗車券の申請者数はR1.10～R2.9で86人。京福バスを勝山市内で乗降した場合は無料とする制度をR2.4より実施。
持続可能な地域公共交通サービスを実現するための計画策定を早急に検討すること。	計画策定済み自治体に聞き取り調査を行った。R3年度にえちぜん鉄道交通圏にて公共交通計画を策定予定。勝山市の状況等を盛り込み、コミュニティバス等との連携を検討する。
引き続き利用促進を実施すること。	妊産婦に対し自主返納者と同じように無料乗車券を利用できる制度を新設。 Googleマップに市内コミュニティバス及び観光バスの運行について検索可能とした。 新高校一年生対象にバス通学に関するチラシを配布。

- 地域の特性や概要
- 公共交通の取り組み背景等
- ・ 人 口 ; 22,561人 (県内17市町中 9位)
 - ・ 世帯数 ; 7,630世帯 (県内17市町中 9位)
 - ・ 高齢化率 ; 37.1% (県内17市町中 2位)
 - ・ 面 積 ; 253.88km² (県内17市町中 4位)
 - ・ 鉄 道 ; えちぜん鉄道 勝山永平寺線
 - ・ 広域路線バス ; 京福バス 勝山大野線
 - ・ フィーダー ; コミュニティバス (10路線)
内 国庫補助対象路線 (2 路線)
北郷予約便、平泉寺・猪野瀬予約便
 - ・ 観光路線 ; 恐竜博物館直通便、
(2路線) 市内観光バス「ダイナゴン」
- 計画の基本的な方針、目標、期間等
- ・ 目標
クルマに過度に依存した交通状況から脱却し、公共交通の利用拡大を目的とする。
(定量的な目標はCheckにて掲載)
 - ・ 期間
平成23年度から平成32年度(令和2年度)



■令和2年度の取組

えちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画に目標として位置付けられている「公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進」事業として実施。

自主返納者のバス乗車無料を京福バスにも適用

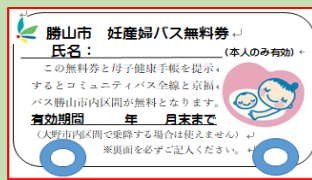
■地区の高齢者向け交通安全教室に参加し、運転免許証を返納する方法と、バスの時刻表の見方やデマンド便の予約方法を伝えた。

■自主返納によるバス乗車無料券について、コミュニティバスだけでなく、地域間幹線系統である京福バスにも適用。市内で乗降した場合において運賃を無料とし、制度を拡充した。



妊産婦にも無料乗車券を拡充

■運転に支障が伴う妊産婦においても自主返納者と同様に、コミュニティバス及び京福バスを無料で乗車できるよう、新しい制度を設けた。



母子手帳交付の時にご案内しています

バスに乗ってお買物に行こう！ 時刻表を作成

- コミュニティバスや京福バスを利用して、市の中心部から郊外にあるスーパーやホームセンターへ気軽に買い物に行けるよう時刻表を作成し案内、商業施設等にも掲示。
- よく知らない場所でも安心して利用できるよう、付近のバス停の位置を地図で表示。

かじ想・ゲンキー・コメリ ⇄ 福井勝山総合病院・サンブラザ他

バス時刻表

(令和2年9月現在)

行くととき

バス名	運行日	サンブラザ前	ゆめおーれ勝山	福井勝山総合病院	→	新保第2	田名部口	行き先
龍谷線	毎日運行	8:40	8:41	8:45	→	8:53	12:25	龍谷方面へ
北郷予約便	毎日運行	12:06	12:10	12:20	→	12:45	12:25	北郷方面へ
龍谷線	毎日運行	12:26	12:27	12:37	→	12:45	12:25	龍谷方面へ
北郷予約便	毎日運行	15:29	15:30	15:40	→	16:14	15:45	北郷方面へ
龍谷線	毎日運行	15:55	15:56	16:06	→	16:14	15:45	龍谷方面へ
北郷予約便	毎日運行	17:21	17:21	17:27	→	18:09	17:32	北郷方面へ
龍谷線	毎日運行	17:56	17:57	18:01	→	18:09	17:32	龍谷方面へ
北郷予約便	平日運行	—	18:12	18:18	→	—	18:23	北郷方面へ

帰るととき

バス名	運行日	新保第2	田名部口	→	福井勝山総合病院	ゆめおーれ勝山	サンブラザ前	行き先
北郷予約便	毎日運行	9:50	9:45	→	9:50	10:00	10:01	勝山駅へ
龍谷線	毎日運行	9:54	12:55	→	10:02	10:12	10:13	勝山駅へ
北郷予約便	毎日運行	13:48	13:48	→	13:00	13:10	13:11	勝山駅へ
龍谷線	毎日運行	17:20	17:20	→	13:58	14:08	14:07	勝山駅へ
龍谷線	毎日運行	17:20	17:20	→	17:28	17:32	17:33	勝山駅へ

バス名

龍谷線

北郷予約便

バス停

田名部口

新保第2

徒歩 5 分

すぐそば

参考運賃：大人一人1乗車料金

福井勝山総合病院まで

100円

サンブラザ前まで

200円

龍谷線乗車料表示で無料

運行会社

勝山交通(株)

〒927-0001 福井県勝山市勝山1-1-1

※本路線の運行は、山内の道路状況により、臨時に運行が中止となる場合があります。詳しくは、本路線の運行スケジュールをご覧ください。

Googleマップの検索が可能に 乗継案内の利便性を向上

- コミュニティバス、観光バス「ダイナゴン」、恐竜博物館直通便の運行についてGoogleマップ検索を対応可能とした。
- スマートフォンによる、えちぜん鉄道や京福バスとの乗り継ぎ検索が容易となり、観光客等利用者の利便性を図った。

(これまで)

バスと徒歩で目的地に向かう案内表示がされていた

(現在)

目的地までバスで到着できることが表示される

4.計画の達成状況の評価指標とその結果 (Check)

■ 地域公共交通計画確保維持改善事業の定量的な目標及び効果 (R1.10-R2.9) ★－国庫補助事業

年間利用者数	目標値	実績値	増減	評価	前年度
★北郷予約便	3,850人	3,814人	-36人	△	4,199人
★平泉寺・猪野瀬予約便	6,050人	4,350人	-1,700人	△	6,057人

■ 勝山市の公共交通網全体の定量的な状況 (R1.10-R2.9)

利用人数(人)	R1.10-R2.9	H30.10-R1.9	H29.10-H30.9	前年度比較
えちぜん鉄道勝山永平寺線	1,079,798	1,419,584	1,388,302	-339,786
京福バス勝山大野線	36,278	46,249	42,799	-9,971
コミュニティバス10路線	51,710	77,329	69,860	-25,619
恐竜博物館直通便	22,516	61,746	48,629	-39,230
市内観光バス	709	1,594	1,973	-885

■ 状況考察

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により各公共交通機関の利用者は前年度と比較し減少。特にR2.3～R2.5期間の利用者については、コミュニティバス全体では前年と比較して65%の減少。また、恐竜博物館等の閉館に伴い直通便及び観光バスを運行しなかったため、減少幅が大きい。
- ・国庫補助対象の2路線ともに通学利用が多い便であり、学校が再開されたR2.6月後は2路線ともに回復傾向ではある。しかしながら平泉寺線は観光や買い物、福祉施設への利用客が回復せず、減少幅が大きかった。
- ・上記自己評価については、12月25日の第17回勝山市生活交通地域協議会で評価を行った。

課題 対応方針	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策	新たなニーズの把握	高齢者の公共交通機関利用促進	観光利用者の移動ニーズに即した運行の検討
抗菌処理やビニールシート等、新型コロナウイルス感染症対策の補助制度を設ける。利用者へ安全性を周知する。	★			
各地区・学校等に出向き、バスの乗り方教室を実施する。		★	★	
利用者アンケートや車内聞き取りにより現状とニーズを把握する。		★	★	
各地区等に出向き、マイ時刻表を紹介、作成する。			★	
市内観光地においてアンケートや聞き取りを実施し、ニーズを把握する。		★		★
電車運転体験等イベント等を実施し、非利用者が公共交通機関を利用する取組を実施する。		★		

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年12月25日

協議会名： 勝山市生活交通地域協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
【補助対象となる事業者 名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行 (航)区間、整備内容等を記載(陸 上交通に係る確保維持事業におい て、車両減価償却費等及び公有民 営方式車両購入費に係る国庫補助 金の交付を受けている場合、離島 航路に係る確保維持事業において 離島航路構造改善補助(調査検討 の経費を除く。)を受けている場合 は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前 回の事業評価結果をどのように生活交通 確保維持改善計画に反映させた上で事 業を実施したかを記載】	A・B・C 評価	【計画に位置付けられた定量的 な目標・効果が達成されたかを、 目標ごとに記載。目標・効果が 達成できなかった場合には、理 由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記 載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地 域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果 を生活交通確保維持改善計画にどのように反映 させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載 すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその 旨記載
勝山交通(株)	北郷予約便 勝山駅前～福井勝山総合 病院～坂東島	・病院等専用及び郊外商業施設への時 刻表の作成及び施設において掲示 市の中心部から郊外にあるホームセン ターへバスで買い物に行きやすいように 往復路について案内する。 ・高齢者運転免許自主返納支援事業と の連携を強化 コミュニティバスだけではなく、京福バス (勝山市内で乗降する場合に限る)につ いても運賃を無料とする。 ・妊産婦(1年間)の方にも市内コミュニ ティバス及び京福バスについても運賃無 料化	A 新型コロナウイルス感染拡大の 影響により利用者の低下した が、計画どおり事業は適切に実 施できている。	B 輸送量：利用者数は3,814人とな り、目標値である3,850人を下 回った。 3月から新型コロナウイルス感染 症拡大の影響により、利用者人 数の減少による。	利用者について増加傾向にあったが、 新型コロナウイルス感染症の影響により 減少し、未だ以前の水準まで回復し ていない。公共交通の安全性をPRす るとともにバスの乗り方教室等により 周知および利用啓発を行いたい。ま た、ニーズの把握に努め将来を見据え た生活交通サービスの確保・維持に努 めたい。 また、地域公共交通計画について、 令和3年度にえちぜん鉄道交通圏にて 策定するため、二次交通として連携を 図ることを検討する。
大福交通(有)	平泉寺・猪野瀬予約便 勝山駅前～猪野瀬地区～ 平泉寺地区～小矢谷	・バスの乗り方教室を実施 特に、村部にて少人数の会合、ふれあ いサロン等高齢者の集まりに参加し説明 を行った。 ・京福バス勝山大野線のOD調査を、ニカ 年にわたり昼間と朝夕の異なる時間帯で 実施し利用状況について調査を行った。 ・高校入学説明会にあわせてバスによる 通学補助についてチラシを配布 ・Googleマップ検索対応可能に 市内コミュニティバス、観光バスの運行 についてGoogleマップによる検索を可能 とした。	A 新型コロナウイルス感染拡大の 影響により利用者の低下した が、計画どおり事業は適切に実 施できている。	B 輸送量：利用者数は4,350人とな り、目標値である6,050人を下 回った。 3月から新型コロナウイルス感染 症拡大の影響により、利用者人 数の減少による。	利用者について増加傾向にあったが、 新型コロナウイルス感染症の影響により 減少し、未だ以前の水準まで回復し ていない。公共交通の安全性をPRす るとともにバスの乗り方教室等により 周知および利用啓発を行いたい。ま た、ニーズの把握に努め将来を見据え た生活交通サービスの確保・維持に努 めたい。 また、地域公共交通計画について、 令和3年度にえちぜん鉄道交通圏にて 策定するため、二次交通として連携を 図ることを検討する。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和2年12月25日

協議会名:	勝山市生活交通地域協議会
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業 地域内フィーダー系統
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	第5次勝山市総合計画においてあげられた『人にやさしい交通体系の確立』をめざし、各地区および利用者のニーズを把握し、高齢者等、車を運転できない交通弱者が利用しやすいバス体系の整備を図る。また、えちぜん鉄道や路線バス、コミュニティバスなどの利用を促進し、地域の実情に応じたきめ細かな生活交通環境の整備を図る。 えちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画においては、車に頼り過ぎなくとも暮らしやすいまちづくりや、周遊性の高い魅力ある広域観光のまちづくりを目指すため、えちぜん鉄道と路線バスや地域密着型のコミュニティバス等が連携し、公共交通網をネットワーク化する。